

# 活動報告

## 仕分け人を務める

平成29年2月9日(木)

茨城県古河市行政事業レビュー【3日目】

全国で数々の行政仕分けを手掛ける構想日本さんからお声がけをいただき茨城県古河市で初めて仕分け人を務めさせていただきました。この行政仕分けの手法は、限られた予算の中で、市が行っている事業について「そもそも必要なのか。」「これが最適なやり方なのか。」などの視点で議論・評価し、行政サービスの整理をするもの。

### 考え方の流れ

#### ①そもそも必要なのか？

#### ②誰がやるべき？

(民間? 行政? ・自治体? 国? 県? 市?)

#### ③仕事の中身のチェック

### なぜ「行政レビュー(仕分け)を行うのか？」

事業の必要性や実施主体のあり方などについて、公開の場で外部の視点による公平・客観的な評価を行う「行政レビュー」を実施することで、事業の目的や本質を明確化し、さらなる行政改革の推進を図るとともに、事業に対する市民理解の向上と市民への説明責任の徹底や職員の意識改革を図る。

判定は

①不要・凍結

③実施(要改善)

②国・県・広域が実施

④実施(現行通り・拡充) のいずれか

無作為抽出の市民が  
参加するのがポイント  
熟議民主主義の一步

### 市民判定人は何をするのか？

行政の担当課と審議員(仕分け人)との間で、質疑応答が繰り返されます。その説明や議論を聞いて、市民判定人が審議員(仕分け人)と同様に評価をします。

(今回の古河市では市民判定人はいませんでした。来年実施予定。)

ちなみに、今回の仕分け対象事業

①中小企業事業資金等利子及び保証料補給金

②古河市PR古河大使事業

⑤国際交流のまちづくり推進事業

③家庭教育推進事業

⑥古河ブランド事業

④ブックスタート事業

⑦市民農園施設管理事業

### 感想

不要・凍結を判断するには大局的な視点や改善策を提言できる意見を持っていないとなかなか選択は難しい。

行政職員も審議員や市民の意見を尊重し行政改革をしやすいと思う。また、議論をすることで資質向上にもつながる。

## 勉強会等への参加

#### ● 1月14日(土)・15日(日)

【東京】

「やねだん東京塾」

講師：豊重哲郎・木村俊昭・椎川忍 他

鹿児島県大隅半島のほぼ中央に位置する鹿屋市串良町柳谷地区。

地元の人は「やねだん」と呼ぶ120世帯およそ300人が共存する、高齢化が進む典型的な中山間地域の集落。自主財源を稼ぐ地域経済を学ぶ。

#### ● 1月18日(水)

【東京】

構想日本加藤秀樹代表を囲んで勉強会

#### ● 2月8日(水)

【富岡】

「最近の金融経済情勢と金融政策運営」

講師：神山一成 日本銀行前橋支店長

#### ● 2月24日(金) 第10回プラチナシンポジウム

【東京】

「地方創生 人とICTでつなぐ、オープンな地域経済」

講師：富山和彦

株式会社経営共創基盤 代表取締役 CEO

松田雅也

八面六臂株式会社 代表取締役

前田佳宏

リンカーズ株式会社 代表取締役 CEO

松崎哲士郎

東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 他

#### ● 3月29日(水)

【東京】

青山社中後援隊の集い

#### ● 4月18日(火)【東京】

平フォーラム

#### ● 4月26日(水)

【東京】

構想日本20周年懇談会

毎月第2木曜早朝読書会を主催、そのほか定例の勉強会等へ参加

## 講演

#### ● 3月13日(月)

藤岡青年会議所 会員資質向上例会

「みんなで入れようやる気スイッチ」

#### ● 4月4日(火) 渋川市倫理法人会

「他力による自己革新」

#### ● 4月6日(木) 富岡青年会議所例会

「人との出会い、人とのつながり」

連絡先

富岡市七日市947

ブログ、ほぼ毎日更新中!

電話

0274-63-4923

メール

info@eno-y.com

ホームページ

http://eno-y.com

すべての記事はブログで見ることができます。  
詳細はぜひ、アクセスしてみてください。

著書 好評発売中

Amazonでも販売中!!

本体1,500円+税

販売店

【富岡市】  
・木田書店様  
・山田書店様【下仁田町】  
・妙義書房様